

戦後の荒廃から立ち上がり豊かな社会へと向かう過程で、人々のライフスタイルは大きく変化した。この変化に大きく貢献した広告の役割を理解する。



2007.9.22.sat  
大阪樟蔭女子大学  
学芸学部・ライフプランニング学科公開講座

受講無料 一般成人  
及び学生

秋山 恵一

大阪樟蔭女子大学学芸学部ライフプランニング学科教授

主催：学芸学部 ライフプランニング学科  
時間：14：00～16：00  
場所：大阪樟蔭女子大学小阪キャンパス

■申込みについて

ハガキまたはFAX、e-mailにてお申込みください。住所、氏名(フリガナ)、電話番号と公開講座参加希望の旨を明記してください。なお受講許可証等はお送りしませんので当日会場へお越しください。締切り：平成19年9月21日(金)

■申込み及び問合せ先

大阪樟蔭女子大学ライフプランニング学科(小阪キャンパス)  
〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26 TEL/FAX 06-6723-8207  
[e-mail]life-planning@osaka-shoin.ac.jp [URL]http://www.osaka-shoin.ac.jp

# 広告から見た戦後史。

1964年の東京オリンピック、1970年の大阪万博、80年代のバブル経済を経て、日本は大いなる飛躍を遂げ高度大衆消費社会を実現した。この間ひとびとの消費への欲求は、アメリカの社会学者A・H・マズローが唱えた欲求5段階説をなぞるように、生きるための根源的欲求から自我の欲求、自己実現の欲求へと変化した。広告はひとびとのニーズの変化を読み取り、次々と新しい需要を喚起してきた。広告という視点から、ニーズや関心領域の変化、時代の流れを辿り、戦後日本社会の発展の足跡を明らかにしたい。

## 秋山 恵一

大阪樟蔭女子大学学芸学部ライフプランニング学科教授

### Profile

【専門分野】マーケティング論、広告論  
 【最終学歴および経歴】早稲田大学第一法学部卒業後、(株)電通を経て現職  
 日本広告学会理事、日本マーケティング協会アカデミックアドバイザー  
 【主要業績】「ファッション都市と都市イメージ」(財・神戸都市問題研究所)、「大震災と広告」(電通広告年鑑)、「原子力発電のパブリックアクセプタンスについての研究」(K社研究プロジェクト)

## 平成19年度 学芸学部・ライフプランニング学科公開講座

# 2007.9.22.sat

## 受講無料

一般成人及び学生

主催:学芸学部 ライフプランニング学科 / 時間:14:00~16:00 / 場所:大阪樟蔭女子大学小阪キャンパス

# 大阪樟蔭女子大学

## 学芸学部 ライフプランニング学科

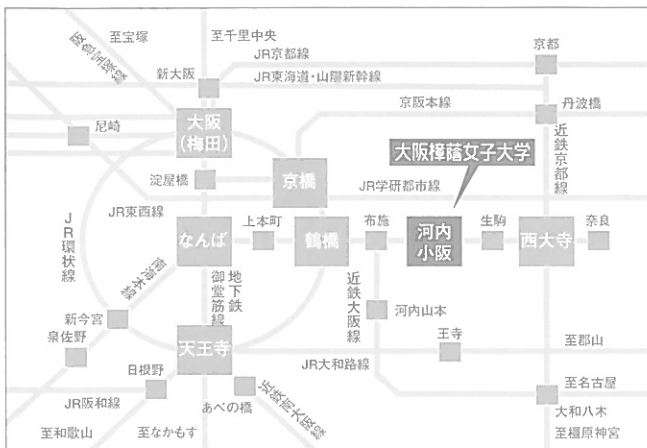
### 申込みについて

ハガキまたはFAX、e-mailにてお申込みください。本学ホームページでも申込みが可能です。住所、氏名(フリガナ)、電話番号と公開講座参加希望の旨を明記してください。なお受講許可証等はお送りしませんので当日会場へお越しください。

**締切り:平成19年9月21日(金)**

### 申込み及び問合せ先

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 ライフプランニング学科(小阪キャンパス)  
 〒577-8550大阪府東淀屋西4-2-26 TEL/FAX.06-6723-8207  
**[e-mail] life-planning@osaka-shoin.ac.jp**  
**[URL] http://www.osaka-shoin.ac.jp**  
 ※上記ホームページからのお申し込みも可能です。



●近鉄奈良線河内小阪駅下車西へ300メートル(徒歩すぐ)※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。